

おいしい果実を届けよう！

「ラ・フランス」だより



Vol.5 輪紋病の発生情報、選果を徹底しよう！

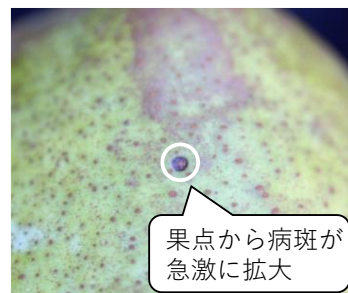
1. 輪紋病等の発生状況(園芸農業研究所・病虫害防除所調査)

- 輪紋病の発生状況は、園地によりばらつきがみられるものの、
前年並から少ない傾向 (現地及び園芸農業研究所)
(現地及び園芸農業研究所：本年 1.8%、前年 4.3%)

2. 選果を徹底しましょう！

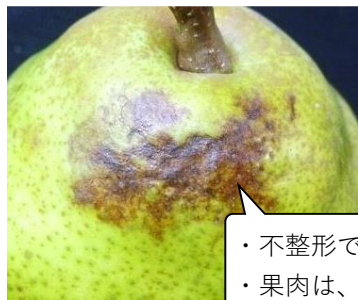
★輪紋病への対応

- 追熟を適切に行って初期病斑を見やすくし、
明るい場所で選果
- 箱詰め後は直射日光を避けるなど、
果実の温度が高くないように注意



輪紋病の初期病斑
(1～2mm程度)

★以下の症状がある果実は出荷しない



胴枯病の病斑

- ・不整形でシミ状
- ・果肉は、初期は硬いが後に軟化



カメムシ類の被害果

収穫時は不明瞭だが、
追熟後にくぼみが
はっきりと現れてくる

**輪紋病以外の
病虫害被害果にも注意！**



山形県「ラ・フランス」振興協議会は、
GI「山形ラ・フランス」の生産・出荷を推進しています
「山形ラ・フランス」を個人出荷したい方も入会が必要です！

取組みや入会方法の詳細は、県 HP をご覧ください

Q ラ・フランス情報

検索

山形県「ラ・フランス」振興協議会

【作成】山形県農林水産部園芸大国推進課・農業技術環境課(TEL:023-630-2249)